

別紙様式 1

平成24年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県藍場町地下駐車場	施設所在地	徳島市藍場町 1 丁目 4
指定管理者名	(株)ティビィケイ	指定期間	平成 2 4 年 4 月 1 日～平成 2 7 年 3 月 3 1 日
施設所管課	企業局経営企画戦略課	【連絡先】	088-621-3256

1 施設の概要

設置年月日	昭和 4 8 年 4 月 1 日
設置目的	徳島駅周辺の交通渋滞の緩和
施設内容	地下駐車場295台（うち車いす使用者用駐車区画4台）
利用料金等	(普通駐車) 1時間300円, 以後30分150円（泊まり駐車）17:00～翌9:00 1,200円, 他に定期駐車あり
開館日・休館日等	365日営業 入車・出車:午前7:00～午後11:00

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	・ 3 0 分ごとに場内巡視業務 ・ 定期券等の販売業務（定期券、プリカ、サービス券） ・ 発券機について、駐車券用紙切れの補充、故障・券詰まりなどへの対応 ・ 事前精算機・全自動精算機について、ロール紙・ジャーナル紙・領収書用紙切れの補充、釣り銭切れの補充、コイン詰まりなどへの対応 ・ 駐車場内について、照明器具・電球等の取替え、場内ゴミの清掃、降雨時の雨水進入の排水、場内側溝の清掃、エアコンフィルターの清掃、バッテリー不良車の発電補助 ・ 自転車・傘・ベビーカー・車いすの貸し出し、駐車場内や周辺の案内 など
------------	---

3 施設の管理体制

管理体制	正職員 8 名 臨時職員 0 名 計 8 名
	所長(1)、統括責任者(1)、主任業務員(1)、業務員(5)の8名 ①統括責任者又は主任業務員が常に出動する。 ②統括責任者、主任業務員、業務員の7名を3班に分けて、交代制（早出、遅出）で勤務する。 ③松茂駐車場は、カメラ映像による場内監視及びインターホンにより利用者に対応する。

4 施設の利用状況

利用台数 (台)	藍場地下	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	H24年度	11,268	11,904	11,234	12,557	12,769	9,927	12,980	14,508	10,872	13,168	9,109	12,637	142,933
	H23年度													
	H22年度													
月別利用 料金収入 (千円)	藍場地下	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	H24年度	7,116	14,153	6,090	7,194	11,111	4,944	12,452	8,439	7,825	6,114	6,288	9,641	101,367
	H23年度													
	H22年度													
施設毎 利用料金収入 (千円)	藍場地下	計	高利用サービス券相当額										計	
	H24年度	101,367	△ 7,981	(H25年4月に繰入)										93,386
	H23年度													
	H22年度													

5 収支の状況

		(単位：千円)		
項 目		平成24年度	平成23年度	平成22年度
収 入	指定管理料			
	利用料金収入	93,386		
	事業収入			
	その他	289		
	計	93,675		
支 出	人件費	10,848		
	管理運営費	21,194		
	納付金	70,194		
	その他			
	計	102,236		
収支		△ 8,561		

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	・ 統括責任者をはじめとして全業務員が相互に用務を補うことで効率的な経営を行う。 ・ 紙の裏面利用に積極的に努めるとともに、事務用品の節約を図るなど、対応できる部分の経費の削減に努めている。 ・ 事務室の電気をこまめに消灯し、場内の蛍光灯を減らすなど、光熱費の削減に努めている
サービス向上の取組	・ 利用者向けのサービスとして今年度も自転車、ベビーカー等の無料貸し出しを行っている。 H24の利用状況は自転車(5台)は54回、ベビーカー(3台)は13回、車いす(2台)は3回である。 ・ 平成25年2月17日より「N P O ビレッジ」を開設し、社会貢献団体の活動スペース(研修の場・会議室)として無料で提供している。 ・ まちかど救急ステーション表示証の交付を受けている。

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	・ 平成24年8月19日、26日の両日、アイスクリームの無料配付イベントを実施した。 ・ 平成24年11月24日～12月24日まで間の各土・日・祝日においてカイロの無料配付イベントを実施した。 ・ 駐車場利用者に対し駐車場のPRとアンケート調査を実施し、利用者の声を聴くとともに、そごう・アミコ等での買い物でサービス券が利用できることを周知し、利用促進を図った。
----------	---

8 管理運営業務に係る点検・評価

項 目	評 価	点 検 結 果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	S	藍場町地下駐車場利用者へのアンケート調査を実施し、利用者の声を聴くとともに、そごう・アミコ等での買い物でサービス券が利用できることをPRし、利用促進を図っている。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	A	駐車場利用者に対して、8月にはアイスクリームの無料配付また11月から12月にかけてのカイロの無料配付を行い、駐車場料金・定期券・サービス券活用を周知するなど自主事業を実施している。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理	S	定期的に職員が場内を巡視し、故障や異常に対し、適切に対応している。また、必要な資格を有する委託先を活用し、年間設備点検作業一覧表に基づき、施設の適正な維持管理が実施されている。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	昨年に引き続き大口のサービス券販売の減少や郊外店の出店の影響を受け、料金収入は対前年比93.4%と前年より減少したが、10,000千円以上の経費削減に努めた結果、収支計画との乖離は最小限にとどめている。(2駐車場一体での状況)
⑤管理運営体制等 ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	S	業務計画書に沿い、職員の配置やサービスマニュアルによる職場内研修が実施されている。セルフモニタリングは、実施結果を月次報告書とともに報告ができています。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	A	職員の労働条件について、事業計画書に記載した内容どおり確保されている。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	地元の雇用を優先したり、有資格者を必要とする保守点検業務を原則として、県内の地元企業に委託している。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	A	周辺店舗、公園管理者である徳島県や徳島市と連携し、ホームページのイベント情報を随時更新するなど利用者サービスの向上に努めている。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	S	「安全・危機管理マニュアル」を作成し、緊急時・災害時の連絡体制を整えている。また4半期ごとにテーマ別の訓練を実施し、安全管理・危機管理に取り組んでいる。その他施設管理者賠償責任保険にも加入している。

項 目	評 価	点 検 結 果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	紙の裏面利用や消耗品などの無駄遣い防止に努めたり、場内でのアイドリングストップを呼びかけるなど環境への配慮を心がけている。また、場内・地下出入口・排水路のゴミ・落ち葉の除去やトイレの美化に取り組んでいる。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	個人情報保護要綱を制定し、情報管理について職員に周知している。また、情報公開要綱を制定し、情報公開に努めている。
総合評価	A	郊外店の出店など厳しい状況のなか、効率的な管理運営と良好な利用者サービスが行われている。管理運営については、概ね協定書の内容どおり良好に実施されている。

〈評価指標〉 S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
A：概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。
B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。
C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

別紙様式 1

平成24年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県松茂駐車場	施設所在地	徳島県板野郡松茂町中喜来字前原東
指定管理者名	(株)ティビィケイ	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
施設所管課	企業局経営企画戦略課	【連絡先】	088-621-3256

1 施設の概要

設置年月日	平成15年4月1日
設置目的	高速バス利用者等の利便性の向上
施設内容	平面駐車場230台（うち車いす使用者用駐車区画5台）
利用料金等	（普通駐車）最初1時間無料、以後1時間ごとに100円（上限）1日目600円、2日目以降500円
開館日・休館日等	365日営業 入車：午前4:30～翌午前2:00 出車：24時間

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	・無人管理（警備委託） モニターによる監視、インターホンによる利用者への対応、機器の故障対応（臨時出動） 精算機内の現金回収 ・指定管理者 インターネットによりITVカメラの映像で駐車場内を監視 1週間に3回程度、職員が場内を巡視し、施設・設備の確認 1週間に1回、職員が場内を清掃
------------	---

3 施設の管理体制

管理体制	正職員 8 名 臨時職員 0 名 計 8 名 基本的に無人管理で、警備委託により対応 1週間に3回程度、(株)ティビィケイの職員が場内を巡視
------	--

4 施設の利用状況

利用台数 （台）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	H24年度	4,472	4,990	4,446	4,796	7,337	4,595	4,811	4,561	4,875	4,132	3,850	4,509	57,374
	H23年度													
	H22年度													
月別利用 料金収入 （千円）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	H24年度	2,363	2,413	2,391	2,527	2,345	2,409	2,593	2,514	2,351	1,951	1,996	2,237	28,090
	H23年度													
	H22年度													
施設毎 利用料金収入 （千円）		松茂										計		
	H24年度	28,090										28,090		
	H23年度													
	H22年度													

5 収支の状況

		（単位：千円）		
項 目		平成24年度	平成23年度	平成22年度
収 入	指定管理料			
	利用料金収入	28,090		
	事業収入			
	その他	1		
	計	28,091		
支 出	人件費	2,215		
	管理運営費	8,167		
	納付金	9,806		
	その他			
	計	20,188		
収支		7,903		

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	・統括責任者をはじめとして全業務員が相互に用務を補うことで効率的な経営を行う。 ・場内の清掃業務や植栽管理業務を直営で行うことにより、費用の削減を図っている。
サービス向上の取組	・駐車料金を1時間無料とし、とくとくターミナル利用のお客様の利便性を図っている。 ・とくとくターミナル物産館内でのプリペイドカードの販売 ・案内看板の設置 周辺に民間駐車場が増加したため、県営駐車場の表示と誘導案内を行う。

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	・とくとくターミナル物産館との連携を図り、藍場地下駐車場との共通プリペイドカードの販売に努めている。
----------	--

8 管理運営業務に係る点検・評価

項 目	評 価	点 検 結 果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	A	とくとくターミナル物産館との連携を図り、利用者の声を聴くとともに、藍場地下駐車場との共通ブリペイドカードの販売に努めている。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	A	とくとくターミナル利用のお客様の利便性を図るため、駐車料金を1時間無料とし、物産館主催イベントに際して必要な場合は駐車スペースを提供している。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理	A	業務計画書に沿い、モニター監視や駐車場への巡視に出張し、施設の適正な維持管理が実施されている。また、必要な資格を有する委託先を活用し、年間設備点検作業一覧表に基づき、施設の適正な維持管理が実施されている。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	昨年に引き続き大口のサービス券販売の減少や郊外店の出店の影響を受け、料金収入は対前年比93.4%と前年より減少したが、10,000千円以上の経費削減に努めた結果、収支計画との乖離は最小限にとどめている。(2駐車場一体での状況)
⑤管理運営体制等 ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	S	業務計画書に沿い、職員の配置やサービスマニュアルによる職場内研修が実施されている。セルフモニタリングは、実施結果を月次報告書とともに報告ができています。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	A	職員の労働条件について、事業計画書に記載した内容どおり確保されている。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	地元の雇用を優先したり、有資格者を必要とする保守点検業務を原則として、県内の地元企業に委託している。また、清掃は松茂町社会福祉協議会を活用し高齢者雇用の創出に努めている。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	A	とくとくターミナル物産館や松茂町と連携し、利用者サービス向上や地元雇用に努めている。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	S	災害対応マニュアルを策定し、連絡体制を整えている。4月に接遇・防犯研修、6月に浸水・不審者対策訓練を実施している。また、施設管理者賠償責任保険に加入している。

項 目	評 価	点 検 結 果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	紙の裏面利用や消耗品などの無駄遣い防止に努めたり、場内でのアイドリングストップを呼びかけるなど環境への配慮を心がけている。また、場内のゴミ拾いや植栽の適切な剪定・消毒を行っている。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	個人情報保護要綱を制定し、情報管理について職員に周知している。また、情報公開要綱を制定し、情報公開に努めている。
総合評価	A	低料金設定の周辺民間駐車場の増加など厳しい状況の中、効率的な管理運営と良好な利用者サービスが行われている。管理運営については、概ね協定書の内容どおり良好に実施されている。

〈評価指標〉 S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
A：概ね協定書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われている。
B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。
C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）